

質問書に対する回答2

件名	常磐自動車道 土浦スマートIC詳細設計		
番号	質問箇所	質問事項	回答（発注者使用欄）
1	特記仕様書8頁 2-2 業務の内容について	特記仕様書には、共通仕様書5-4-6「協議用図面作成後の詳細設計」を適用すると記載が有りますが、共通仕様書5-4-6は「幅杭設計」です。又、金抜き設計書のスマートIC設計の単価項目で調査等積算要領5-45頁「5-4-6幅杭設計」の項目に記載が無い項目が有ります。積算要領のどの基準を適用すれば良いでしょうか。ご教示ください。	令和6年7月版の調査等共通仕様書5-4-6は「協議用図面作成後の詳細設計」です。
2	特記仕様書13頁 2-10 打合せについて	特記仕様書に打合せ回数は22回と記載されていますが、各設計項目毎（スマートIC設計、附帯工設計、仮設構造物設計、沈下・安定解析、舗装設計、標識設計、関東支社での打合せ）の編成と回数の内訳について、ご教示ください。	<p>連絡施設設計 初回1回（技師長1人/回 主任技師1人/回） 中間7回（技師A 1人/回 技師B 1人/回） 業務内容確認検査1回（技師長1人/回 技師A 1人/回） 完了検査1回（技師長1人/回 技師B 1人/回）</p> <p>附帯工設計 中間2回（技師A 1人/回 技師B 1人/回） 舗装設計 中間5回（技師A 1人/回 技師B 1人/回） 標識設計 中間1回（技師A 1人/回 技師B 1人/回） 部分引渡し 業務内容確認検査1回（技師長1人/回 技師A 1人/回） 一部完了検査1回（技師長1人/回 技師B 1人/回） 工事発注WG 中間2回（技師A 1人/回 技師B 1人/回）</p> <p>なお、仮設構造物設計及び沈下・安定解析は附帯工設計に含んでおります。 関東支社での打合せは特記仕様書2-10に記載の通り、4回（業務内容確認検査2回、工事発注WG2回）です。</p>
3	特記仕様書11頁 2-6-1 函渠工について	特記仕様書、表の番号1、2は、金抜き設計書の単価項目「附帯工設計 函渠工設計A」、「附帯工設計 函渠工設計B」どれに該当するのでしょうか。ご教示ください。	特記仕様書2-6-1 表における番号1が金抜き設計書の単価項目「附帯工設計 函渠工設計A」、番号2が金抜き設計書の単価項目「附帯工設計 函渠工設計B」に該当します。